

# 鷲宮 美幸 & 東條 茂子 Piano Flute

# DUO RECITAL

～エスプリとロマン～

Esprit et Romance



Washimiya Miyuki  
Tojo Shigeko

Piano  
Flute

F. プーランク：フルートソナタ

Francis Poulenc: Flute Sonata

G. フォーレ：ファンタジー Op.79

Gabriel Fauré: Fantasy Op. 79

F. シューベルト：「しほめる花」による序奏と変奏 D802

Franz Schubert: Introduction and Variations on "TROCKNE BLUMEN" D 802

F. プーランク：ナゼルの夜会

Francis Poulenc: Les Soirées de Nazelles

C. ライネッケ：フルートソナタ「ウンディーネ」Op.167

Carl Reinecke: Flute Sonata "Undine" Op.167

12.23<sup>2022</sup> 金 19:00 開演  
(18:30 開場)

ベヒシュタイン・セントラム 東京

東京メトロ日比谷線「日比谷駅」A9出口直結  
JR山手線「有楽町駅」日比谷口 徒歩5分

全自由席  
4,000円

- 村松楽器 新宿店 ☎ 03-3367-6000
- ドルチェ楽器 管楽器アヴェニュー東京 ☎ 03-5909-1771
- スガナミ楽器(株) 多摩店 ☎ 042-375-5311
- チケットぴあ (インターネット予約、右記QRコードより→)



# オンライン配信情報♪

12月29日(木)20:00～

ツイキヤスプレミア配信

視聴料：2,000円

※詳細裏面

# 歴史を築いた巨匠たちから受け継がれるレガシー

フルートの主要レパートリーは、一様にしてピアノパートが技巧的に書かれているものが多い。

とりわけ、今回取り上げられている名曲揃いのプログラムは、そのどれもがフルートのみに重きを置くことはなく、ピアノと対等に書かれ、「デュオリサイタル」のタイトルに相応しいラインナップである。

また、東條茂子の師である巨匠マクサンス・ラリューの十八番が並んだことも喜ばしい。師のもとで学び、共演し、日本におけるほとんどのマスタークラスで通訳を行い、一人の巨匠が築き上げたひとつの歴史を長きにわたって間近で受け止めてきた彼女が、わたしたち聴衆にどのような歴史の一端を見せてくれるかという期待が込み上げる。

ピアノの名人としても名を馳せた大作曲家たちの楽曲は、心なしか音楽のイニシアティブは作曲家によってピアニストに託されているよう思う。偉大な作曲家たちから音楽の操舵を一任されたピアニスト鷺宮美幸も、パリで歴史的名教師らから教えを授かった名手である。そして、ここで特筆しておきたいのが、今回の会場で使用されるピアノがベヒシュタインということだ。かのドビュッシーに「すべてのピアノ曲はベヒシュタインのために作曲されるべきである」とまで言わしめたその音色に、根強いファンが多い。事実、鷺宮美幸も東條茂子もそのベヒシュタインの華やいだ音色に魅了された演奏家であることは、彼女たちのファンのなかでは周知のことと思う。

いつでもリアルタイムで世界中の演奏を聴くことができるようになった情報化社会の便利さは、時に芸術の本質を見失いかける。

画面の向こうでどんなに素晴らしい演奏がされていたとしても、その場所の空気まで正確に感じ取ることは難しい。まして、実際に肌で感じたことのないものを感じ取ることは、豊かな想像力を働かせたとしても至難の技である。

眼の前で偉大なアーティストがその芸術を昇華させる瞬間を肌で感じながら、自身を磨き上げてこられた二人の演奏は、音楽の本質に触れる、紛いもなく文化を継承するものとなるであろう。

河野彬（こうのあきら・フルート奏者）



鷺宮 美幸・ピアノ

桐朋女子高等学校を経て、桐朋学園大学ピアノ科卒業。在学中パリに留学。

第56回日本音楽コンクールを皮切りに、UFAM国際コンクールなど、多くのコンクールに入賞。

ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団やイ・ムジチ合奏団のメンバー、ミッシャ・マイスキーなど国内外の著名なソリストと度々共演。

「ピアノ＆ピアニスト」（音楽之友社、2018年1月発行）の「日本の名ピアニストたち」にも選ばれた。

NHK・BS「ぴあのピア」、NHK・FM「名曲リサイタル」にソロで、また室内楽、伴奏でも度々出演した。

これまでにピアノを寺西昭子、村手静子、T.バラスキヴェスコ、高木茉莉、松浪佳子の各氏に、室内楽をJ.M.ダマーズ、三善晃、H.ビュイグ=ロジェ、C.イヴァルディの各氏に、チェンバロを遠藤陽子氏に師事。

現在、ソリスト、室内楽奏者、桐朋学園大学嘱託演奏員、オメガ・ピアノトリオのメンバーとして活躍。

2022年5月にリリースした最新CD「鷺宮美幸ピアノ・リサイタル」(Pf.鷺宮美幸 / ALCD9235/ コジマ録音)は、雑誌「音楽現代」で特選盤に選出された。また、これまで数多くリリースしたCDも、いずれも高い評価を得ている。

オフィシャルサイト <https://www.miyuki-washimiya.com/>

© Jo Moriyama

# Washimiya Miyuki

Piano



東條 茂子・フルート

福島市出身。

桐朋学園大学にてフルートを峰岸壮一氏、フラウト・トラヴェルソを有田正広氏に師事、在学中に中野振一郎氏とのDuoで演奏活動を始める。卒業後、渡欧しジュネーヴ高等音楽院にて巨匠マクサンス・ラリュー氏に師事。在学中よりスイス国内でのコンサート、スイス・ロマンド放送への録音に参加。同音楽院をブルミエ・ブリにて卒業。

帰国後は東京文化会館、東京オペラシティでのリサイタルをはじめ、ソリスト、室内楽奏者として広く活動、透明感ある音色と自然な音楽性は「師ラリューゆずりの流麗さ」(音楽の友)と評されている。フランス、イタリア、スイス、韓国等にも招聘され演奏、教育活動を行っている。

世界的ピッコロ奏者であるJ.L.ボーマディエ氏と共に演奏するなどピッコロ奏者としての評価も高く2022年7月にはイタリア・アルバ音楽祭に招聘されヴィヴァルディのピッコロ協奏曲を演奏した。また、近年は古楽器奏者としても活動の場を広げ2019年秋にはスイス、フリブルグにて古楽器によるリサイタルを行なっている。

師ラリューとの共演盤を含む録音はskarbo(フランス)、Pavane(ベルギー)、フォンテック、ALM等からリリースされ、いずれも各国プレスより高評価を得ている。

一般社団法人日本フルート協会理事。アジアフルート連盟東京理事。

# Tojo Shigeko

Flute

#オンライン配信♪

2022  
12/29.  
20:00  
配信開始



2022  
12/31.  
23:59  
配信終了

ツイキャスプレミア配信

視聴料：2,000円

▶お申し込み（右記QRコードより→）

<https://twitcasting.tv/c.officedeux/shopcart/180126>

